

# チャペル週報

人の子は仕えられるためではなく仕えるために、  
また、多くの人の身代金として自分の命を献げる  
ために来たのである。  
(マルコによる福音書 10:45)



2007.10.1 ~ 10.5 No.13  
関西学院宗教センター

---

## チャペル・スケジュール

---

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

---

- 10月1日(月) 神 一 森 文 彰 (M2)  
経 ハビタットの働きを覚えて 上ヶ原ハビタット
- 
- 10月2日(火) 院 樋 口 進 (宗教センター宗教主事)  
神 久 下 倫 生 (M2)  
文 田 淵 結 (宗教主事)  
社 いのちを考える 打樋啓史 (宗教主事)  
法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)  
経 舟 木 讓 (宗教主事)  
商 阪 智 香 (商学部准教授)  
総 辻 本 久 夫 (兵庫県在日外国人教育研究会事務局長)
- 
- 10月3日(水) 神 キリスト教音楽に触れよう1  
社 上ヶ原ハビタットによるチャペル  
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)  
経 舟 木 讓 (宗教主事)  
商 中 道 基 夫 (宗教主事代行)  
理 人権特別礼拝「車いす人生万歳」  
総 細 見 和 志 (総合政策学部准教授)
- 
- 10月4日(木) 神 上 田 一 郎 (土師教会教会員)  
文 } 学部合同(文学部・法学部・経済学部)チャペル  
法 } ピアノとチェロによるチャペル  
経 } 於：ランバス記念礼拝堂  
商 English Chapel Richard Stinson (宣教師)  
総 エコハビタット関西学院 2007夏ワークキャンプ(フィリピン)
- 
- 10月5日(金) 神 駒 木 亮 (M2)  
文 Andreas Rusterholz (宣教師)  
社 いのちを考える Ruth M. Grubel (院長)  
経 舟 木 讓 (宗教主事)  
理 「人生は年輪のごとし」松木真一 (宗教主事)
- 

ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:00~8:20 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)  
10月5日(金) 創立記念日(9/28)を覚えて 舟 木 讓  
総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40~ 於 宗 教 主 事 室

---

## 信じて祈っているか？

奥 村 健

中学部の生徒は昼食の前に、毎日「食前感謝の祈り」をその日の当番が行うことになっている。そのとき、聖書の授業での例文の影響もあるのだが、後半で「この恵みが、世界中のすべての人々にも与えられますように」と祈って、祈りを終える。

私は、この祈りを聞きながら、時々、不謹慎にもこの子たちは本当に、心の底からそう思って祈っているのだろうかと考えてしまうことがある。しかし、生徒たちは、この祈りの言葉が気にいっているというか、やはり、心のどこかで「本当に、そうであってほしい」と考えているのだと先日気づかされた。

それは、生徒との些細な会話のやりとりの中で気づかされたのである。生徒たちは食前の祈りを猛烈なスピードで行う。おなかが減っているから、早く食事にかかりたいからである。そこで、つい生徒に「そんなに、急ぐなら、『神様、今日もこの食事を感謝します。アーメン』でいいじゃないか」といってしまったのである。すると、生徒たちは猛然と反撃してきた。「いや、だめです。やっぱり世界中のすべての人に糧が与えられるように祈ることは大切なんです」というわけです。

よくよく考えてみると、そのときは、余り意識もしないで、呪文のように暗記した祈りの言葉を唱えているだけであるにしても、毎日毎日この祈りの言葉が耳に入ってきて、3年間の学びを終えたときには、自然と身についているんだなと感じさせられた。

「教育の勝負は長い」とはよく言われることではある。そんなことは重々分かっているつもりだったのに、私たちはついつい結果をすぐに求めてしまう。祈りながら、実は祈りに一番疑問を持っているのは私ではないのか。生徒たちは、自然に、いつかどこかでこの祈りは聞き届けられると信じる境地になってしまっているのである。むしろ、彼らはじぶんが信じていると意識しているわけではないでしょう。けれども、感謝すべきことに、神様はかれらにその芽を確実に育ててくださっていたのである。「私は植え、アポロは水を注いだ、しかし成長させてくださるのは主である」という聖書の言葉が実感されたことであった。

( 中学部教諭 )

## チェロとピアノのタベ

2004年結成、ドイツで活躍中のデュオによるコンサートです。主に20世紀の音楽に力を入れています。

出演：ミヒヤエル・シュレヒトリーム（チェロ）、北野法子（ピアノ）

日時：10月4日（木）午後5時開演

会場：関西学院会館レセプションホール

主催：関西学院宗教活動委員会・関西学院会館

入場無料（要整理券） お問い合わせ：関西学院会館予約センター(ex:80200)

同日チャペルアワー(10:35-11:05)にもランバス記念礼拝堂においてミニコンサートが開かれます。

### ミヒヤエル・シュレヒトリーム（チェロ）

ドイツのレバクーゼンに生まれ、13歳で特別音楽大学生としてケルン音楽大学で学ぶ。1995年、サウスウエストファーレンフィルハーモニーのソリストとしてデビュー。現在はミュンスターシンフォニーオーケストラに属し、室内楽でも活躍。サンクト・ペテルスブルグ、ブダペストなどヨーロッパ各地で演奏、2004年に日本でも演奏した。

### 北野 法子（ピアノ）

大阪音楽大学卒業後、デットモルト音楽大学に留学。ドイツ現代作曲家の初演奏、CDの吹き込み、テレビの出演などで活躍。現在ミュンスター音楽大学で教え、演奏活動もヨーロッパ各地で行われ、1997年より毎年全国各地で演奏。2005年にノルウェーでベルクマン賞を受賞。

## 秋の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、秋の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。

皆様のご協力をお願いいたします。

期 間：10月9日（火）～12日（金）

受付場所：吉岡記念館

## 関西学院チャペル・オルガニスト秋の発表会

各学部のチャペルで奏楽を担当するチャペルオルガニストはじめレッスン生たち36人が練習の成果を披露します。パイプオルガンに関心のある方、そしてランバス記念礼拝堂に入ったことのない方もお気軽にお越しください。演奏中以外は入退場自由です。

と き：10月13日（土）10時～16時（途中昼休憩有り）

と ころ：ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）

指導者：高橋明子、太宰まり 主 催：吉岡記念館宗教センター

## 大阪梅田キャンパスチャペルアワー

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローチタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎月第2水曜・第4金曜にチャペルアワーを開催しています。

10/10（水）、10/26（金）18:00～18:20 1405教室

【メッセージ】水曜日 樋口 進（宗教センター宗教主事）

金曜日 田淵 結（大学宗教主事）